

令和3年度 筑豊地区中学校新人体育大会 剣道大会要項

主催 筑豊地区中学校体育連盟
遠中地区各市町教育委員会

1 日 時

令和3年10月30日(土)

学校受付 8時30分
開会式 9時00分
競技開始 9時20分

2 会 場

岡垣町民武道館(遠賀郡岡垣町野間南4-1)

TEL 093-282-1211

3 参加資格

- 筑豊地区中学校新人体育大会開催基準及び『特別規定』による。
- 引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員を含む)とする。ただし、教育職員(部活動指導員を含む)以外のコーチは、学校長が認め、筑豊地区中体連に登録し承認を受けた者とする。

4 参加制限

		嘉飯	田川	遠中	直鞍	合計
団 体	男子	3	1	3	1	8
	女子	2	0	4	2	8

5 表 彰

男女とも3位までを表彰する。

6 県大会出場資格

男女ともに4位以内は県大会出場の資格を得る。

7 申し込み

選手登録は、大会事務局から各地区専門部長に選手名簿をメールで送る。それを専門部長が出場校のメールアドレスに送る。出場校の顧問は名簿に入力し、下記のメールアドレスへ10月25日(月)までに返送する。

大会事務局メールアドレス ashichu@ashichu.town.ashiya.fukuoka.jp

8 各地区専門部長

地区	氏 名	学校名	学 校 住 所	TEL	FAX	専門部長
田川	其上 利幸	大 任	〒824-0511 大任町今任原30	0947-63-2008	0947-63-4881	
直鞍	赤星 マミ	直方二	〒822-0002 直方市頓野4082	0949-26-0657	0949-26-0659	
遠中	今川嘉津麿	芦 屋	〒811-0113 芦屋町中ノ浜10-74	093-223-0058	093-223-0511	○
嘉飯	伊藤 充	穂波東	〒820-0072 飯塚市平恒1021-1	0948-22-1052	0948-22-0535	

9 出場制限

団体戦の選手は、男女とも3~5名、補員2名とする。
(メンバー構成 3名の場合...先○中○大 4名の場合...先○中副大)

10 競技規則

全日本剣道連盟「剣道試合・審判規則」「同細則」及び「剣道試合・審判運営要領」並びに本大会申し合わせ事項により競技を行う。

本大会申し合わせ事項とは「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な剣道試合・審判法」および筑豊地区剣道専門部長会での決定事項のことをいう。

11 競技方法

男女とも4校ずつ、2パートによる予選リーグを行い、各パート上位2校による決勝トーナメント制で行う。

12 試合規則、申し合わせ事項

- (1) 申し込み後のオーダーの変更は認めない。メンバー変更は下記の通り。
 - ① 各試合開始前に監督が審判主任に申し出る。
 - ② 一度欠場した選手は再出場できない。
- (2) 予選リーグは、3分間三本勝負。時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。大将戦を終えて勝者数、取得本数が同数の場合は任意の代表者による決定戦を時間を区切らずに一本勝負で行う。
- (3) 予選リーグでの順位決定については、次のとおりとする。
 - ① 学校単位の勝数
 - ② 勝者数
 - ③ 取得本数
 - ④ 直接対決
- (4) 決勝トーナメントは、3分間三本勝負。時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。大将戦を終えて勝者数、取得本数が同数の場合は、任意の代表者による決定戦を時間を区切らずに一本勝負で行う。
- (5) その他
 - ① 竹刀は、1 m 14 c m以内とし、重さは男子 440 g 以上、女子 400 g 以上とする。竹刀の先端部分の直径は男子 25 mm 以上、女子 24 mm 以上とする。竹刀先革の長さは 50 mm 以上とする。
 - ② 目印は各学校用意する。(長さ 70 c m, 幅 5 c m)
 - ③ 面ひもの長さは、結び目から 40 c m 以内を厳守する。長い場合には試合の前後で切る。
 - ④ 「変形な構え等の防御姿勢」をとった場合には1回目を「合議」の上「指導」、2回目以降は「合議」の上「反則」とする。
 - ⑤ 面乳革は、大きさ・模様を含めて華美でないものとし、色は黒または紺のみとする。
 - ⑥ 柄革に滑り止め(ゴム等)や模様のついた竹刀の使用を禁止する。

13 組み合わせ (毎年見直す)

【男子団体戦】

<男子予選リーグ>

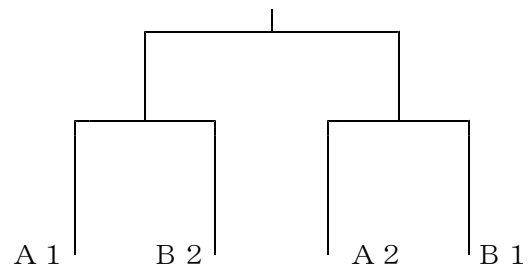
Aパート

嘉 飯	1位
直 鞍	1位
遠 中	2位
嘉 飯	3位

Bパート

遠 中	1位
田 川	1位
嘉 飯	2位
遠 中	3位

<男子決勝トーナメント>



【女子団体戦】

<女子予選リーグ>

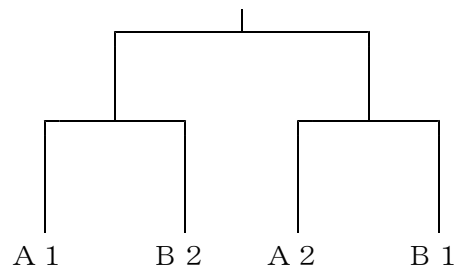
Aパート

遠 中	1位
直 鞍	1位
嘉 飯	2位
遠 中	4位

Bパート

嘉 飯	1位
遠 中	2位
直 鞍	2位
遠 中	3位

<女子決勝トーナメント>



14 その他

- (1) 監督は、本大会要項・申し合わせ事項・競技上の注意・会場使用上の注意やマナーについて、その関係するすべての生徒・保護者を含む大会参加者に周知徹底させる。
- (2) 服装・頭髪・まゆ毛等の乱れがある生徒については、各顧問が責任を持って試合前までに指導する。なお改善が見られないようであれば、本大会に出場できない場合もあり得る。
- (3) 競技開始前にマナーチェックを行う。違反がある場合は、当該学校顧問、会長、担当理事、専門部長と協議する。
- (4) AEDは入口横管理室に設置している。

15 新型コロナウイルス感染症対策

- (1) 感染状況の最新の情報を入手し、感染の可能性がある場合に大会中止等適切な措置を講じる。
- (2) 朝自宅で検温し、発熱がある場合には様子をみる。自宅からマスクを着用するとともに剣道着・袴に着替えてから会場へ行く。
- (3) 会場に手指消毒液を設置し、手指を消毒する。
- (4) 随時、出入口や窓を開けるなど十分な換気を行う。
- (5) 選手は全員「面マスク」および「面フェイスシールド」を装着する。
- (6) 審判員、運営スタッフ、試合に出ていない選手、応援の保護者はマスクを着用する。選手も試合中以外では着用する。
- (7) 試合前後の円陣や握手、グータッチ、ペアでストレッチなどの身体接触をしない。
- (8) 競技中以外は大声は出さず、近距離での会話や発声が極力行われぬようにする。人と人と距離はできるだけあけて対面とならないようにする。
- (9) ミーティングなどの密集、密接した環境を作らない。
- (10) 個人で使用する道具（水筒やタオルも含め）は、自分で管理する。誰かがまとめて運ばない。荷物も他の人の荷物と触れたり、まざったりしないようにする。
- (11) 給水用のボトルやコップ、タオル等は共用しない。チームでのジャグタンクやウォーターサーバーなどの共有も禁止する。ドリンクはすべて自分で準備する。
- (12) 会場内では自動販売機付近をはじめ、一部の空間に長時間滞留をさせない。
- (13) 開閉会式は簡素化し、短時間かつ間隔をあけた状態で行う。生徒補助員の人数は極力縮小したり、省いたりする。運営でも役割を決めて極力同じ人が同じ仕事をする。
- (14) 大会後に保健所などから利用者情報を求められることも想定されるので、参加した生徒や役員、保護者などの情報を出せるようにしておく。
- (15) 大会終了後も会場入口周辺や玄関口、駐車場等での密集が起こらないようにすみやかに解散するなど各校で配慮する。
- (16) 保護者の入場は、登録選手1名につき1名と制限する。